

エル・ネット「オープンカレッジ」 News

発行：高等教育情報化推進協議会 東京都港区虎ノ門1-17-1視聴覚ビル内 TEL：03-3591-2186 URL：<http://www.opencol.gr.jp>

静岡大学「やきもの考古学」eラーニングステージ 収録現場をたずねて

- ①「やきもの考古学Ⅰ（日本陶磁史概説）」 2月8日（土）15：00～16：50
 ②「やきもの考古学Ⅱ（古代・中世の陶器とその復元）」 2月22日（土）15：00～16：50 **LIVE**
 講師：柴垣 勇夫（静岡大学教授）

◆講座のしくみ

この講座は、静岡大学生涯学習教育研究センターの公開講座『きて見て静岡』「やきもの考古学」（全5回）のうち、第1、2回目の講義をエル・ネット「オープンカレッジ」で放送します。この講座では陶器の復元作業が実習として行われますが、今回は香川県の受講生との間で遠隔双方向質疑がライブ放送されます。このライブ放送で、香川会場の受講生の皆さんに、静岡会場にいらっしゃる柴垣勇夫先生のご指導のもとで、陶器の復元作業を実習していただくというものです。

また、この講座は今年度の新しい試みであるeラーニングステージのサイトも併せて用意されます。このeラーニングステージは、インターネットのホームページサイト(<http://www2.opencol.gr.jp/>)で、事前学習をしたり、学習内容の簡単なクイズを試したりできるものです。会員登録をすれば、だれでも無料で利用することができます。

今回は、このeラーニングのためのコンテンツ作りの現場取材し、担当の柴垣先生に講座についてのお話を伺いました。

◆eラーニングのコンテンツ作り

eラーニングのコンテンツは、「予告編（講師の先生による講義）」「映像ファイル」「課題」「簡単クイズ」「放送日程のご案内」などで構成されてい



ます。受講者は学習を進める中で疑問や質問があれば、「Q&A」から講師に質問したり、「学習資料室」に掲載されている資料を参照したりすることができます。

まず、「映像ファイル」の素材となるビデオを撮ります。今回は、講義の最大の目玉である“古代・中世の陶器の復元作業”の流れを先生に実演していただきました。先生は、陶器の破片（実物！）にエポキシパテという粘土状の接着剤を巧みに貼り付けていきます。これには、少しコツが必要のようです。その後、10分程度そのまま乾かしたらサンドペーパーで削ってできあがりです。この貴重な復元作業の様子は、ぜひ「映像ファイル」をご覧ください。

次に、「予告編」の作成です。デジカメで先生の顔写真や復元作業中の様子、陶器の写真を撮ります。そして、その写真を素材としながら、パワーポイントで画面を作成していきます。それから、できた画面に音入れをします。

先生は、液晶一体型タブレットの画面を見ながら、ペンタッチで、黒板を指示棒で示すのと同じように話をしていきます。声とペンタッチのタイミングを合わせて講義画面を作成していくのは、何回か練習が必要ですが、すぐ慣れます。この「予告編」では、土器・陶器・磁器といった様々な「やきもの」の種類やそれらの大まかな時代の変遷を知ることができます。

最後に、先生に「課題」と「簡単クイズ」を作成していただきました。また、「学習資料室」用の資料もいただきました。3時間程の作業で、eラーニングのコンテンツが完成です。このような簡便に作成できる教材が、これからのeラーニングでは主流になってくるのでしょうか。

◆講座の内容

一片の陶片といえども、それは貴重な文化遺産なのです。陶器の復元作業では、その陶片から実際に作った昔の人の気持ちを思い描くことができるかもしれません。今回、実際に復元作業を行えるのは静岡大学公開講座の受講生と香川会場の受講生だけですが、この講座をきっかけに様々な「やきもの」に興味を持っていただけることでしょう。興味のあるすべての方が楽しめる講座なので、中学生でも大丈夫です。そして、学習をより楽しく深めていくためにも、eラーニングステージもぜひご活用ください。



エル・ネット受信局紹介



岩手県 花巻東高等学校 — 私立高校で全国初の受信施設設置

岩手県にある花巻東高等学校では、今年10月にエル・ネットの受信設備が設置されました。本格的な活用は来年度からになりますが、私立高等学校にエル・ネットの設備が設置されるのは、全国でも初めてです。

エル・ネットは、教職員のために「学校教育研修」などの番組を活用していく予定とのことです。また、生徒向けにエル・ネット「オープンカレッジ」や「子ども放送局」の番組活用が考えられています。その他、社会人や地域住民・主婦の方も、エル・ネット「オープンカレッジ」などの講座を学校で視聴できるよう、

学校環境を整えていく予定とのことです。

このように、学校と地域社会が連携していくことで、多くの方が「オープンカレッジ」などのエル・ネット番組を活用し、生涯学習のネットワークが広がっていくことが期待されます。



宅配型移動式受信装置 (アンテナ・チューナーセット) が開発されました



①どこでもエル・ネット受信局に早変わり！

「移動式受信装置」を設置して、モニターテレビまたはビデオプロジェクターを接続すれば、イベント会場、研修会場など、どこでもエル・ネットの受信ができます。

②工具不要の簡単組み立て！

キャスター付で移動が容易、しかも工具を一切使わないので、だれにでも簡単に設置できます。

③複数施設で共同利用が可能！

「移動式受信装置」を1セット持っているとき、必要なときに必要な施設に設置すれば、その場で受信局の誕生です。複数の施設での効率的な共同利用が可能です。

☆収納後、ケースのまま運送業者に発送の手配が可能です。

◆移動式受信装置の主な仕様

60cmパラボラアンテナ、スタンド、キャスター付アンテナケース

エル・ネット受信チューナー (IRD) × 1台

電源コード (50m)、アンテナ用同軸ケーブル (50m×2本、0.5m×1本)、ラインプスター、中継接続、水準器、方位磁石、収納ケース (発送可能)

スーパーバードB2号機向け地区別方位角・仰角表付き、設置手順説明書

◆ 視聴者からの声 ◆

青森県総合社会教育センターで講座をご覧になっている受講者より、エル・ネット「オープンカレッジ」の感想が寄せられました。

まちづくりと生涯学習 (長崎大学) を見て、地域活性化とまちづくりを考えるに当たって、今後私の村のような小さなところは市町村合併された場合、存在がどのように行っていくのか？果たして残れるのか、しっかりした地域にせねば、と思いました。

家庭と地域の教育力 (筑波大学) についても、子供た

ちが育つ社会力の形成が問われるように、と思います。

2つの講座から、地域教育力の充実を改めて痛感させられました。(須藤健一氏)

その他にも青森県総合社会教育センターで、色々な講座をご覧になっているとのことです。多くの方が、ご自分の生涯学習に講座を上手に活用いただいております。

受講者の方で「講座をこんなふうに使っています」などの感想がありましたら、ぜひ事務局までお送りください。

エル・ネット「オープンカレッジ」を活用した公開講座の写真を募集しています。事務局までお送りください。本欄で紹介いたします。

◆徳島大学

講座：ホノルルマラソンをインターネット中継しよう！
 講義：①暮らしをつくるパソコン・インターネット（吉田敦也教授）
 ②技術に向かう楽しさ（〃）
 ③インターネットライブ中継システムの構築（〃）
 放送予定：①1月16日（木）10：00～11：00
 ②1月23日（木）10：00～11：00
 ③1月30日（木）10：00～11：00
 インターネットは、リアルタイムでのライブ中継も可能にします。

この講座は、このようなインターネットライブ中継のための放送システムについて学習します。インターネットの基礎について学んだ後、ホノルルマラソンを走る徳島市民ランナーの様子をインターネットライブ中継（ハワイと日本を結ぶ）するための放送システムを試作します。インターネットを利用している人も多くなっている中で、さらに日常生活においてパソコンはどのような利用可能性を秘めているのでしょうか。パソコンの新たな使い方が発見できることでしょうか。e-ラーニングステージでの学習もできる講座ですので、ぜひご活用ください。

◆奈良教育大学

講座：“やまと”から知的資源の開放—日本・世界—
 講義：テレビゲーム・まんが・アニメーションへの子どもと親の関わり方（小柳和喜雄助教授）
 放送予定：1月25日（土）15：00～16：50
 テレビゲームを頻繁に続けていると、脳波に影響を与え、思考力が低下する。そのような話題が、最近聞かれます。しかし、子どもたちは、テレビゲーム・まんが・テレビアニメーションは大好きです。子

どもが「テレビゲームをもっとやりたい」と言う時、多少不安のよぎる方も多いのではないのでしょうか。この講座では、いろいろと論じられているテレビゲーム・まんが・テレビアニメーションに関する研究をわかりやすく解説し、何か問題点となっているかを明らかにします。
 なお、絵本の読み聞かせと豊かな感性について考える、久留米信愛女学院短期大学「親と子の読み聞かせ～子どもの心に金の鈴を～」(2月26日/10：00～11：40)は内容が関連しています。セットで受講してみたいかかでしょうか。

◆松山大学

講座：まちづくり学
 講義：①地方分権化時代における行政とまちづくり(妹尾克敏教授)
 ②NPOとまちづくり(上杉志朗助教授)
 ③中心市街地活性化の必要性(青野勝広教授)
 放送予定：①1月31日（金）10：00～11：40
 ②2月7日（金）10：00～11：40
 ③2月14日（金）10：00～11：40
 まちづくり、ハコもの行政、地方分権化時代、市町村合併、NPO

の活躍、地方都市中心市街地の空洞化…このような言葉がこの講座のキーワードです。いずれも、「まちづくり」に関連して、現在の地方都市の様相を言い表しています。まちづくりの分野は多岐にわたっていますが、この講座では、広い視野から体系的に学ぶことを目指します。そして、「なぜ、地方都市の再生が必要なのか、そのためにはどうすればいいのか、何を学ぶ必要があるのか。」を考え、行動の方向性を見つけていくことができます。行政の方をはじめ、NPOで活躍している方や都市構造を学んでいる方など、コミュニティのあり方に興味を持っている方におすすめて。

◆北海道医療大学

講座：職場のメンタルヘルス—はたらく人のこころの健康を考える—
 講義：①職場のメンタルヘルス入門—勤労者の職場ストレスとメンタルヘルスの現状—
 (斎藤和雄 北海道検診センタークリニック院長)
 ②職場のメンタルヘルスとこころの病気(上野武治教授)
 ③職場のメンタルヘルスとからだの病気(久村正也教授)
 放送予定：①2月18日（火）10：00～11：50
 ②2月25日（火）10：00～11：50
 ③3月4日（火）10：00～11：50

メンタルヘルスとは、精神衛生のこと。わかりやすく言えば「心の健康」ということです。この講座では、仕事をしている「はたらく人」のメンタルヘルスについて学習します。そのため、勤労者はもちろん、メンタルヘルスに配慮する必要がある人事・労務部門担当者、あるいはストレスを抱える勤労者の家族などに役立つ情報を提供します。まず、技術革新が進んだ現代における、一般的なストレスの原因を探ります。そして、うつ病や燃え尽き症候群、過労自殺、脳の過労死、心身症などについて、予防、早期発見、早期治療の観点から、わかりやすく解説していきます。簡単な言葉で豊かな臨床経験に基づき、実践的な情報を提供します。

14年度・新規番組 12・1・2・3月 講座一覧

講座の内容、放送の日時は変更されることがあります。ご了承ください。

12月

日付	実施大学／時間／講座名／回数／テーマ／講師
17日（火）	常磐大学 10：00～11：30 『ボランティアとミュージアム』③「ボランティアの理念と実際—災害救援活動を例として—」 吉永 宏（常磐大学教授）
18日（水）	武蔵大学 10：00～11：10 『武蔵大学衛星通信利用による公開講座—マクロ経済と金融—』①「マクロ経済と金融」 黒坂 佳央（武蔵大学教授）
19日（木）	鳥取環境大学 10：00～11：30 『コンピュータと通信』③「光ファイバの話」 秦野 諭示（鳥取環境大学教授）
20日（金）	岐阜大学 10：00～11：55 『霧は語る—霧は地域環境変化のリトマス試験紙—』①「霧は語る」 野元 世紀（岐阜大学教授）
21日（土）	東京外国語大学 13：00～14：50 『人・ことば・文化』②「海をこえて伝わったことばたち」 菊澤 律子（東京外国語大学助教授）

21日（土）	愛媛大学 15：00～16：30 LIVE 『街かかはぐくむ演劇、演劇がはぐくむ街』③「内子座（愛媛県内子町）とグループ座（ロンドン）/オペラとオペレッタの街、ウィーン」 井上 彰（愛媛大学助教授）安藤 秀國（愛媛大学教授）
--------	---

1月

日付	実施大学／時間／講座名／回数／テーマ／講師
7日（火）	琉球大学 10：00～11：50 LIVE 『琉球と中国・アジアとの交流史』「琉球王国と首里城／琉球とアジアの交流」 高良 倉吉（琉球大学教授）
8日（水）	聖学院大学 10：00～12：00 『日本の国際化と日本語教育』①「日本語学と日本語教育学の相補関係—＜外国語としての日本語＞の力」 須山名保子（聖学院大学教授）
10日（金）	佛教大学 10：00～11：50 『美に遊び、美に学ぶ—美術鑑賞の新潮流・つくる人との出会い—』①「美に遊び、美に学ぶ—美術鑑賞の新潮流・つくる人との出会い—」 大橋 功（佛教大学助教授）
11日（土）	法政大学 13：00～14：50 『協調的交渉術』①「コンフリクトと問題解決／協調的交渉術のノウハウ」 野沢 聡子（法政大学講師）

11日 (土)	中部大学 15:00~16:20 『アジア地域の風土と農耕文化—循環型社会を考える—』①「日本の風土と農耕文化—伝統的食文化を考える—」 谷山 鉄郎 (中部大学教授)
14日 (火)	琉球大学 10:00~11:50 LIVE 『琉球・中国の文化交流史とその遺産』『琉球の詩人と中国/漢詩に詠まれた琉球』 上里 賢一 (琉球大学教授)
15日 (水)	聖学院大学 10:00~11:50 『日本の国際化と日本語教育』②「日本語と日本語教育」 内藤 みち (聖学院大学特任講師)
16日 (木)	徳島大学 10:00~11:00 『ホノルルマラソンをインターネット中継しよう!』①「暮らしをつくるパソコン・インターネット」 吉田 敦也 (徳島大学教授)
17日 (金)	佛教大学 10:00~11:50 『愛宕信仰と火の祭礼 (京都の民俗信仰)』①「愛宕信仰と火の祭礼 (京都の民俗信仰)」 八木 透 (佛教大学教授)
18日 (土)	宮崎大学・島根大学 13:00~14:45 『日本文化の源流を探る—日向と出雲の神話と芸能—』①「日向神話にみられる日本文化」 山田 利博 (宮崎大学助教授)
18日 (土)	中部大学 15:00~16:20 『アジア地域の風土と農耕文化—循環型社会を考える—』②「アジア地域の食糧自給と地球環境—循環型社会を考える—」 谷山 鉄郎 (中部大学教授)
21日 (火)	広島大学 10:00~11:30 『瀬戸内海の文化と環境』①「瀬戸内海の経済社会の変容と環境問題/瀬戸内海の問題と生物資源の持続性」 戸田 常一 (広島大学教授) 松田 治 (広島大学教授)
22日 (水)	聖学院大学 10:00~11:50 『日本の国際化と日本語教育』③「第2言語としての日本語教育と教師の養成」 川口さち子 (聖学院大学助教授)
23日 (木)	徳島大学 10:00~11:00 『ホノルルマラソンをインターネット中継しよう!』②「技術に向かう楽しさ」 吉田 敦也 (徳島大学教授)
24日 (金)	お茶の水女子大学 10:00~11:50 『中高年の社会参加—生涯学習と地域教育—』①「中高年の社会参加—生涯学習と地域教育—」 三輪 建二 (お茶の水女子大学教授)
25日 (土)	宮崎大学・島根大学 13:00~14:45 『日本文化の源流を探る—日向と出雲の神話と芸能—』②「出雲神話にみられる日本文化」 藤岡 大拙 (島根県立女子短期大学学長)
25日 (土)	奈良教育大学 15:00~16:50 『“やまと”から知的資源の開放—日本・世界—』①「テレビゲーム・まんが・アニメーションへの子どもと親の関わり方」 小柳和喜雄 (奈良教育大学助教授)
28日 (火)	広島大学 10:00~11:30 『瀬戸内海の文化と環境』②「瀬戸内海における観光振興と環境保全/瀬戸内海における村落景観と文化」 カロリン・フंक (広島大学助教授) / 中山 富廣 (広島大学助教授)
29日 (水)	信州大学 10:00~11:50 『ところかわれば生活かわる—環境で違う植物のくらし—』①「ブナ林をはくむ雪の働き」 島野 光司 (信州大学助教授)
30日 (木)	徳島大学 10:00~11:00 『ホノルルマラソンをインターネット中継しよう!』③「インターネットライブ中継システムの構築」 吉田 敦也 (徳島大学教授)
31日 (金)	松山大学 10:00~11:40 『まちづくり学』①「地方分権化時代における行政とまちづくり」 妹尾 克敏 (松山大学教授)

2月

日付	実施大学/時間/講座名/回数/テーマ/講師
1日 (土)	宮崎大学・島根大学 13:00~14:45 『日本文化の源流を探る—日向と出雲の神話と芸能—』③「出雲の神楽・芸能にみられる日本文化」 白石 明臣 (前島根県立国際短期大学教授)
4日 (火)	広島大学 10:00~11:30 『瀬戸内海の文化と環境』③「瀬戸内海の問題と環境管理と環境教育/瀬戸内海の文化と環境に関する回顧と展望」 戸田 常一 (広島大学教授) / 松田 治 (広島大学教授) 他
5日 (水)	信州大学 10:00~12:00 『ところかわれば生活かわる—環境で違う植物のくらし—』②「ササが助けるアカエゾマツの更新/人と共に歩んできた里山林」 高橋 耕一 (信州大学助手) / 井田 秀行 (信州大学助教授)

6日 (木)	女子美術大学 10:00~11:50 『絵画・デザイン制作の理論と実際 (入門編)』①「絵画 スケッチから制作までの理論と実際」 齋藤 研 (女子美術大学短期大学部教授)
7日 (金)	松山大学 10:00~11:40 『まちづくり学』②「NPOとまちづくり」 上杉 志朗 (松山大学助教授)
8日 (土)	静岡大学 15:00~16:50 『やきもの考古学』①「やきもの考古学 I (日本陶磁史概説)」 柴垣 勇夫 (静岡大学教授)
12日 (水)	信州大学 10:00~11:50 『ところかわれば生活かわる—環境で違う植物のくらし—』③「草本植物の広がり多様性」 佐藤 利幸 (信州大学教授)
13日 (木)	女子美術大学 10:00~11:50 『絵画・デザイン制作の理論と実際 (入門編)』②「版画 作品の構造からエッチング制作までの理論と実際」 馬場 章 (女子美術大学教授)
14日 (金)	松山大学 10:00~11:40 『まちづくり学』③「中心市街地活性化の必要性」 青野 勝広 (松山大学教授)
15日 (土)	宮崎大学・島根大学 13:00~14:45 LIVE 『日本文化の源流を探る—日向と出雲の神話と芸能—』④「日向の神楽・芸能にみられる日本文化」 山口 保明 (宮崎県立看護大学教授)
15日 (土)	宮崎大学・島根大学 15:00~16:45 LIVE 『日本文化の源流を探る—日向と出雲の神話と芸能—』⑤「日本文化の源流を探る」 白石 昭臣 (前島根県立国際短期大学教授) / 山田 利博 (宮崎大学助教授) 他
18日 (火)	北海道医療大学 10:00~11:50 『職場のメンタルヘルス—はたらく人の“こころ”の健康を考える—』①「職場のメンタルヘルス入門—勤労者の職場ストレスとメンタルヘルスの現状—」 斎藤 和雄 (北海道検診センタークリニック院長)
19日 (水)	山野美容芸術短期大学 10:00~11:40 『衛生管理技術—消毒法—』①「衛生管理技術—消毒法—」 丹羽 健 (山野美容芸術短期大学医学博士)
20日 (木)	女子美術大学 10:00~11:50 『絵画・デザイン制作の理論と実際 (入門編)』③「ヒーリングアートの理論と実際」 山野 雅之 (女子美術大学教授)
21日 (金)	兵庫教育大学 10:00~11:50 『衛星通信による遠隔日本語授業・学習について』①「衛星通信による遠隔日本語授業・学習について」 寺尾 裕子 (兵庫教育大学助教授)
22日 (土)	金沢大学 13:00~14:50 『剣道の初心者指導のノウハウ』①「剣道の初心者指導のノウハウ」 恵土 孝吉 (金沢大学教授)
22日 (土)	静岡大学 15:00~16:50 LIVE 『やきもの考古学』②「やきもの考古学 II (古代・中世の陶器とその復元)」 柴垣 勇夫 (静岡大学教授)
25日 (火)	北海道医療大学 10:00~11:50 『職場のメンタルヘルス—はたらく人の“こころ”の健康を考える—』②「職場のメンタルヘルスと“こころ”の病気」 上野 武治 (北海道大学医療技術短期大学部教授)
26日 (水)	久米信愛女学院短期大学 10:00~11:40 『親子の読み聞かせ—子どもの心に金の鈴を〜』①「幼児期は耳の時代—語る喜び、聞く喜び—」 高士 與市 (久米信愛女学院短期大学教授)
27日 (木)	兵庫教育大学 10:00~11:50 『世界のことばでこんにちは—自動翻訳によるコミュニケーション—』①「文字表示のしくみと自動翻訳サイトを知らう!」 長瀬 久明 (兵庫教育大学教授)
28日 (金)	兵庫教育大学 10:00~11:50 『世界のことばでこんにちは—自動翻訳によるコミュニケーション—』②「翻訳サーフィンとメールでコミュニケーションをとろう!」 長瀬 久明 (兵庫教育大学教授)

3月

日付	実施大学/時間/講座名/回数/テーマ/講師
1日 (土)	南九州短期大学 15:00~16:50 『パソコンの基礎知識』①「パソコンの基礎知識」 片岡 久明 (南九州短期大学助教授)
4日 (火)	北海道医療大学 10:00~11:50 『職場のメンタルヘルス—はたらく人の“こころ”の健康を考える—』③「職場のメンタルヘルスと“からだ”の病気」 久村 正也 (北海道医療大学教授)